令和　５年　８月　吉日

関　係　各　位　殿

鹿児島女子高校バレーボール部
監　督　　神　川　尚　彦

令和５年度　全国高校総体　バレーボール競技大会出場
『轟かせ　魂の鼓動　北の大地へ大空へ！
翔び立て若き翼！　北海道総体２０２３』

鹿児島女子高等学校バレーボール部

大会報告　及び　御礼

去る８月１日から開催されました、令和５年度**全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会（轟かせ　魂の鼓動　北の大地へ大空へ　翔び立て若き翼　北海道総体２０２３、釧路市）**におきまして、本校バレーボール部は、**２年連続３８回目の出場を果たし、「日本一」には届きませんでしたが、準々決勝まで駒を進め、ベスト８という結果で終了しました。**開会式も４年ぶりに実施され、コロナ感染拡大以前の元の状態に戻して、メイン会場にて堂々と入場行進してまいりました。

出場に際しまして、**多くの方々から心温まる御支援・御声援をいただき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。**

７月２５日～２８日には、今年完成した佐賀県鳥栖市の**久光スプリングス・サロンパスアリーナ**で素晴らしい環境の中で事前合宿をさせていただき、最後の力をつけさせていただきました。

７月３０日、鹿児島空港を出発し、羽田経由で北海道釧路入り。早速、**釧路高専をお借りして**練習をさせていただきました。高専の学生さんの練習会場を譲ってもらって練習させていただいたことに感謝申し上げます。

７月３１日も、午前に割り当て練習を行い、午後からはまた釧路高専をお借りして調整を図り、最終的なレギュラーの決定を行いました。

８月１日、午後から代表者会議を行い、４年ぶりに開会式が入場行進から退場まで滞りなくフル規格で開催されました。

８月２日、予選グループ戦の第１試合が始まりました。**対戦相手は、富山第一高校。**１３期生が３年の春高で初対戦し、１－２で負けている相手です。相手のエースを封じ、速い攻撃に対して慌てず対応することができ２５－１６，２５－１７のセットカウント２－０で予選を突破しました。

その日の夕方に決勝トーナメントの組合せ抽選会があり、**神奈川の川崎橘高校との対戦が決まりました。**

８月３日、**川崎橘との対戦**は、１４期生の春高１回戦で対戦し、２－０で勝っています。今回も、１セット目を危なげなく奪取し、２－０で終わるかに思えたが、最後でモタモタし、２セット目を取られてしまいました。しかし、３セット目も冷静さを取り戻し、２－１で勝利。３回戦へと駒を進めました。

８月４日、**大阪府代表の大阪国際滝井との対戦**となりました。予選で熊本信愛を破った平均身長１７２．８ｃｍの強豪校。相手エースをしっかりマークし、サーブで揺さぶってポイントを取らせない戦術で、接戦にはなりましたが、２－０で勝利することが出来ました。

６０分後、準々決勝。**対戦相手は、千葉県敬愛学園。**４期生の春高２回戦で対戦したことがあるが、２－０で勝っている相手でした。平均身長は１７０ｃｍと、大阪国際滝井よりやや低め。しかし、サーブカットが乱され、得意なコンビが使えない。これが本校の負けパターンという展開。相手もミスをするものの、こちらもミスを出す。結局、サーブとサーブカットの差が結果となり、０－２で敗退してしまいました。

平均身長では、全国でも低い方。しかし粘りのバレー、「拾って、繋いで、考えるバレー」は、少しだけではあるが発揮でき、会場の多くの方々に**『感動をもらった』**というお言葉をいただきました。ただ、目標はこのチームでも**「日本一」**なので、この負けをしっかりと胸に刻み、今後の練習でもっと負けないチームとなってもらいたいものです。

今秋には、**『燃ゆる感動かごしま特別国体』**も控えています。県民の皆様に、感動と勇気を与えられるような試合を展開できるよう、そして県の得点に貢献できるよう精進してまいります。

この北海道インターハイの出場に際しましては、例年にない高額な経費がかかり、多くの皆様方に多額のご支援をいただき、本当にありがとうございました。

鹿女子ＯＧはもちろん、卒業生後援会や鹿女子ファン、保護者の職場の方々や知人、そして恩師の先生方、祖父母・親戚等々、日頃から多くの方々に支えられて活動でき、ご協力いただきましたことを心より感謝申し上げます。

また、練習試合や合宿を通して、多くのチームの監督の先生方やチームに鍛えていただき感謝申し上げます。事前合宿などでも学校や企業様に会場を提供していただく等、多くの方々の支えに対しましても感謝申し上げます。

部員一同はもちろんのこと、監督・コーチならびにバレー部後援会一同、感謝の念でいっぱいでございます。今後とも、鹿女子バレーボール部に対しまして変わりないご指導・ご鞭撻、御声援をお願い申し上げまして、大会報告及び御礼といたします。

追伸、キャプテン：山口水輝と、センター：轟木琉衣那が、優秀選手に選考されたことも合わせてご報告いたします。

本当に、ありがとうございました。

感　謝

★２回戦勝利試合終了後、生徒・保護者といっしょに